

安心できる介護制度をめざす学習会

コロナ禍乗り越え 安心の介護のために

「介護される人もする人も大切にされる制度を」

講師：服部万里子さん(立教大学・前教授)

新型コロナ大規模感染により介護現場は日々感染対策に追われていますが、PCR検査も普及せずワクチン接種も遅れており職員は感染の危険にさらされたままです。

特に介護施設では、医療崩壊によって入院も救急受け入れも困難となり、医療機能を持たない介護施設での治療を強いられ、自宅やホテル療養の陽性者が多く残され、命を落とすという深刻な事態も発生しています。

昨年当会で実施したアンケートでは札幌市内デイサー

ビス事業所の9割で平均34%減収したことが明らかになっていますが、今回の介護報酬改定ではコロナ減収分補填0.1%を含めても0.70%の増額しかなく、これでは減収分の補填に遠く及びません。職員配置も生産性向上の名のもと減らされています。国民の命と健康をあまりに軽く見ている



のではないかと疑わざるを得ません。

コロナ禍を乗り越え新たな介護の方向を探ります。

講演 服部 万里子さん

公益社団法人 長寿社会文化協会 理事長

服部メディカル研究所 所長

NPO渋谷介護サポートセンター 事務局長

立教大学コミュニティ福祉学部 講師(前教授)

開催日時

7月15日(木)

18時00分～20時00分予定

視聴方法

Web開催

参加を希望される方は、下記のURLかQRコードから必要事項を記入し申し込みください。当日までに、ZoomのID・パスワードと資料を送付させていただきます。



<http://urx3.nu/Cozv>

内容

「介護される人、介護で働く人がともに

安心できる介護制度にするために」

参加対象：介護事業所で働く皆さん

ケアマネジャーの皆さん

介護保険を利用している皆さん

介護される人もする人も、みんな笑顔に！北海道連絡会

—略称：介護に笑顔を！道連絡会—

事務局／TEL(011)721-3439 FAX702-4480(北海道勤医労内)